















を望んでいる人もいる。日本語使用環境としても日本人に囲まれて暮らしている方も多く、自然習得は期待できる。日本人の隣人との交流から日本語習得が進む可能性は高い。では、私たちはどのような支援が出来るか。多種多様な外国の方に対応するために、どのような活動が効果的なのか話し合いながら進んでいる状態である。ということで、正直なところ、解決策はまだ見つかっていない。

#### 5：設立10周年記念活動

今年度は、「ボランティアの専門性」を高めるために9月から2016年2月までの長期に亘り、ボランティア日本語講師養成講座を開催中である。日本語サポーターは、日常会話以外にも読み書き能力の獲得や精神的なケアの面への役割は大きいと考えられるため、今後も自己研鑽に努めながら青森県在住外国の方々への支援を続けていきたいと思う。